



「ライトダウン in 東広島 2014」 開催！！

私たちの住む街並みは、明かりで満ちています。そのおかげで、夜の暮らしに困ることはありません。しかし、便利な明かりも、無駄が多いと夜空をも照らしてしまい、星々や天の川を見えづらくさせてしまいます[*注]。

そこで、毎年「伝統的七夕（旧暦の七夕）」付近の夜、短い間街の明かりを消したり、外への光のもれ出しを抑えたりして（「ライトダウン」して）暗い夜空を取り戻し、天の川に見える星空を楽しみましょう、という呼びかけを東広島市のみなさんに対しておこなっています。これが「ライトダウン in 東広島」というイベントです。今年で3回目の開催になりました。



写真1:「星を見る会」。東広島児童合唱団による「星空コンサート」

今年は7/25(金)午後8時半から9時までの30分間の「ライトダウン」をお願いしました。東広島市西条地区の80を超えるお店や団体からご賛同をいただき、街灯や広告塔の消灯・減灯などにご協力をいただきました。

また、「ライトダウン」にあわせて「星を見る会」を西条小学校で開催し、470人を超えるみなさんにご参加いただきました。日が暮れるまでの間は体育館の中でコンサートや抽選会などを楽しんでいただき(写真1)、その後、空が暗くなったライトダウンの間は運動場に出て、星空を眺めたり、望遠鏡で土星やおりひめ星を観望したりして楽しんでいただきました(写真2)。

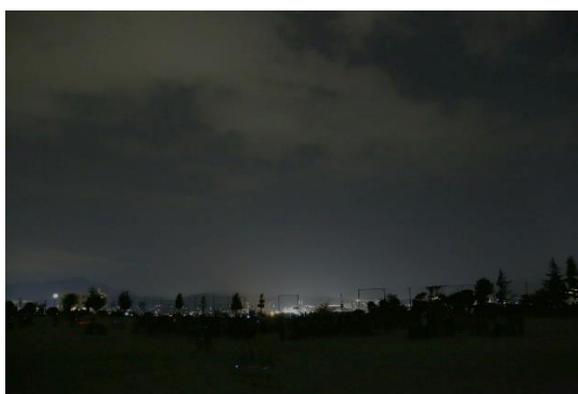


写真2:ライトダウン時間帯の星空観望。大型店の広告塔の消灯など、街のみなさんからのたくさんのご協力をいただきました。

来年以降も継続して開催していく予定です。より暗い夜空を楽しむには、みなさんのさらなるご協力が必要です。空を無駄に照らさない、環境にやさしく住みよい街づくりについて、一度考えてみませんか。そして、暗い夜空を街に取り戻し、天の川に見える星空をみなで楽しみましょう。

[*注] このような影響を「光害（ひかりがい）」と呼びます。生態系への悪影響も指摘されています。

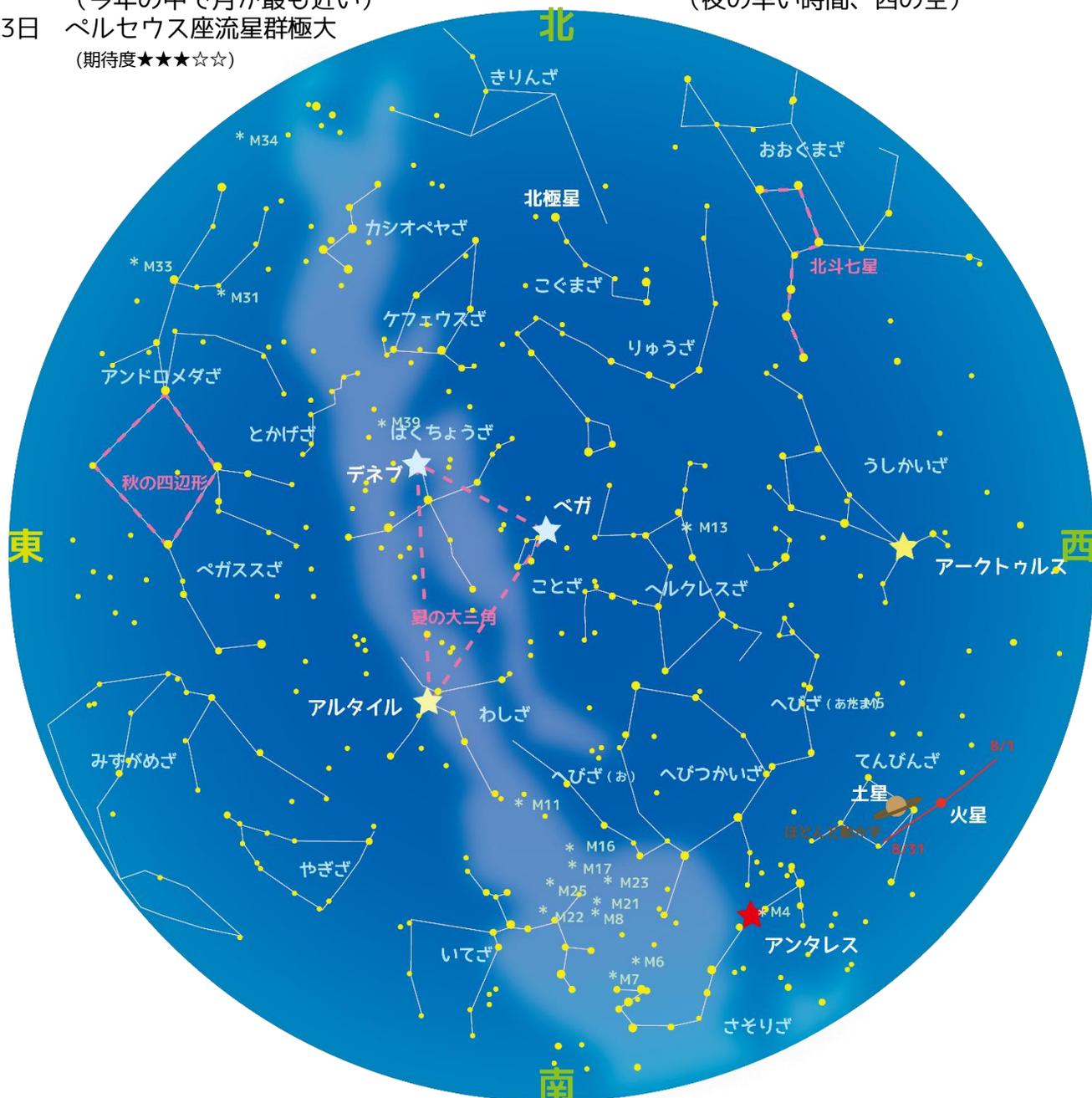


ライトダウン in 東広島

「ライトダウン in 東広島2014」
詳しくはホームページ(左QRコード)へ
<http://1601-031.a.hiroshima-u.ac.jp/tanabata/>

— 8月の予定 —

- | | | | |
|-----|--|------|------------------------------|
| 3日 | 月と火星が並んで見える
(夕方、西の空)
木星と水星が並んで見える
(明け方、東の空) | 17日 | 下弦 |
| 4日 | 上弦 | 18日 | 木星と金星が並んで見える
(明け方、東の空) |
| 7日 | 立秋 | 25日 | 新月 |
| 11日 | 満月・スーパームーン
(今年の中で月が最も近い) | 26日頃 | 土星と火星が並んで見える
(夜の早い時間、西の空) |
| 13日 | ペルセウス座流星群極大
(期待度★★★★☆☆) | 31日 | 月と土星が並んで見える
(夜の早い時間、西の空) |



上旬22時頃、中旬21時頃、下旬20時頃に見える星空



東広島天文台で行われる観望会やイベントについてのお問い合わせは以下のメールアドレス(左のQRコード)までご連絡ください。
また、東広島天文台のイベント情報を不定期にメールでお知らせします。ご希望の方は、配信を希望するメールアドレスから、こちらに「情報希望」と書いたメールをお送りください。
(hiroshima-u.ac.jpからのメールを受け取れるように設定してください)

hasc-query@ml.hiroshima-u.ac.jp